



ご理解ご協力ありがとうございました

後期後半が始まり、新型コロナウイルス感染症の第8波も収まりつつあり、予定していた2回のスキー教室を無事に終え、少しホッとしていました。ところが先々週あたりから、本校でも2年生を中心にインフルエンザA型の感染者が確認されるようになり、日毎に増加していきました。そこで、学校医や市教育委員会とも協議し、更なる感染拡大を回避するために、1月31日(火)午後から2月3日(金)まで2年生を学年閉鎖としました。併せて、全ての部活動についても5日(日)まで活動を休止しました。

ご家族の皆さまには、突然の決定にもかかわらずご理解とご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで、まだ体調不良の生徒が数名おりますが、昨日から通常の学校生活に戻すことができました。

なお学校ではこの後も、生徒とともに感染症予防対策に万全を期してまいります。ご家庭でも引き続きのご配慮とご対応をお願い申し上げます。

後期後半に頑張してほしいプラス2つのこと

冬休み明け集会では、後期後半に大切にしてほしいこととして「教室を誰もが安心して過ごせる場所に創り上げ続けてほしい」ということを、今一度確認しました。

今号では、加えて毎日の学校生活の中で頑張してほしいことを2つ載せさせていただきます。それは、次の2つです。

(1) 清掃

どんなに気を付けて使っていても教室、廊下、階段やトイレなどみんなで使う場所は汚れてしまいます。次の日もみんなが気持ちよく使えるように、毎日の清掃があります。そのような毎日の清掃に、素早く取りかかり、時間いっぱい一生懸命取り組める角中生であってほしいと願っています。

皆さんが毎日使っている校舎・校具は、市民の方々からお借りしているものですし、この後も後輩たちが長く使っていくものです。真剣に清掃に励むことが感謝の気持ちを表す一つの方法です。

また、清掃には協働を体験的に学んだり、ちょっとした変化に気付く感性を磨いたりできる場面がたくさんあります。

毎日の清掃を通して、自分で自分を伸ばしましょう！

(2) 返事

名前を呼ばれたら「まず返事」。返事は、公共の場で求められる大切な基本的行動様式の一つです。(もちろん家庭でも必要です)

学校生活のあらゆる場面を通して、無意識に自然と「返事」ができる自分になりましょう。また、公の場での「天を突き刺すような挙手」も、見ていて気持ちが良くなるものですね。

後期後半は、みんなで「教室を心理的な安全性が感じられる安心な場所に創り上げていくこと」に加え、この2つのことも頑張してほしいと思っています。

前号では、「教室は……な『場』」ということで4点例示しましたが、もう一つ加えさせていただきます。「教室は、多数派の意見や考えだけではなく、少数派の意見や考えが大切にされる『場』」。たった一人の意見や考えをも大切にしながら、多数派の意見や考えとの違いや類似点を探りながら、同じ目的に向けて合意を形成できる集団であってほしいと思います。

受賞と栄光の記録

◇全日本アンサンブルコンテスト第45回秋田県大会

- 中学校の部 金管六重奏 金賞
- 中学校の部 木管五重奏 銀賞

◇第14回県新春書き初め大会

- 佳作 T.Y さん

◇第53回大曲仙北小中学校スキー大会

- 男子ジャイアントスラローム 第3位 S.R さん

◇第66回秋田県中学校スキー大会

- 女子ジャイアントスラローム 第2位
- 女子スラローム 第2位

◇第59回東北中学校スキー大会

- 女子ジャイアントスラローム 第3位
 - 女子スラローム 第4位
- S.A さん

※S.Aさんは、本日から長野県・野沢温泉スキー場で開催されている第60回全国中学校スキー大会に出場しています。